



INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：中川博夫 副会長：唐澤千明 幹事：池上幸平



2015-2016 国際ロータリーのテーマ
世界へのプレゼントになろう
 Be a gift to the world
 世界へのプレゼントになろう

2015-2016 RI会長
 K.R.“ラビ”ラビンドラン
 スリランカ



第1348回 例会 平成28年3月22日(火)

- 点 鐘
- 12:30

- ソング
- 真実を求めて 池田幸平ソングリーダー

- 会長談話
- 中川博夫会長



IMはガバナー補佐が主催し、グループ内会員相互の親睦とロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されます。

今回は、望月ガバナーの「今、見直しに勇気を」の行動指針のもと、「これからのロータリー」をテーマに、各クラブの代表者が意見発表しました。皆、ロータリーを学ぼうという気概に溢れていて、頼もしい限りでした。これからも様々な経験を積み、いつかはリーダーとしてクラブを導いていただけるものと期待しています。

そして、北原巖男さんの「ボランティア！東ティモール」の講演では、2002年5月にインドネシアから独立した東ティモールの現状を多面に渡りお話いただきました。東ティモール特命全権大使の経験を活かし、現在は（一社）日本東ティモール協会会長として、これからの国である東ティモールと日本との友好親善・経済発展の橋渡しに努め、国の発展に寄与したいという心意気を感じました。インフラ整備では天然資源を目的に進出する他国と難しい局面にあると言っていました。日本の利益のためにも頑張るって欲しいと思いました。

IMに参加して考えさせられたのは、我々はなぜ何故奉仕をするかということです。奉仕とは、私利私欲に走らず、世のため、人のために困っている人に手を差し伸べることです。その結果、人々から感謝される。「ありがとう」の言葉を聞くことはとてもうれしいことであり、自分は必要とされる人間だと思えます。人はお互いに寄り添わなければ生きられない動物ですから、奉仕をすることで社会での居場所を見つけ、立ち位置を自覚することは、人間としての生きる喜びに通じます。

ところが、奉仕には人や物が必要ですし、お金も必要になります。そこで、私たち事業者は利益を上げ、余剰資金、職業で得たスキルを世のため人のために積極的に使わねばなりません。

明治維新はなぜ成功したか。大まかに言うと、公の思想が当時の日本人の根底にあったからです。もちろん、意見の集約のためには多くの血を流しましたが、私利私欲に走らず、公人として天下国家を論じ、日本国家のために尽くそうとしたから成功したと言われていています。これが日本人の奉仕の源流であり、ロータリーの奉仕にもつながるのだと思います。

- 委嘱状伝達式
 - 望月宗敬ガバナーより、次年度地区役員の委嘱状
- ・矢野昌史会員へ「地区インターアクト委員会委員」
 - ・中川博夫会員へ「地区ロータリー財団資金推進小委員会（ロータリーカード担当）委員」



■ ニコニコボックス

- ◆中川博夫 暖かくなると眠くなりますね。
- ◆池上幸平 桜の花が開くのはもう少しですネ。ポタモチとおはぎの違い知ってますか？
- ◆熊谷健 上伊那グループインターシティミーティングでは意見発表の機会をいただきありがとうございました。うまくできたかわかりませんが終わってホッとしています。ありがとうございました。
- ◆伊澤和男 Rotary Serving Humanity “人類に奉仕する” 来年RIテーマです。よろしくお願ひします。
- ◆市川満貞 昨日、伊那タクシーとみのわタクシーが合併しました。ロータリーの皆さんにはいくらでもツケがききますのでドンドンご利用下さい。
- ◆井上修 全国高校駅伝が165校の参加で19日と20日の二日間に亘って行われました。伊那市内の宿泊は満杯。諏訪や飯田まで泊ったチームもありました。前夜祭の夜は、伊那市内のクラブは監督・コーチ達で朝まで賑わいました。県内だけの放映でしたが、我々では手に負えず、池田建設さんがスポンサーになれば全国放送になります。
- ◆橋爪多津男 会議所の会合で、RCの役員に4人も会えてとても嬉しかったです。体調を整えて例会にも出席したいです。
(3/14にお預かりしましたが、忘れて今日になってしまいました。飲み代に流用したわけではありません…池上幸平代筆)

■ 幹事報告 池上幸平幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・3月13日(日) 地区インターアクト委員会の報告 矢野昌史地区インターアクト委員会委員



2016年3月13日午前10時より、松本市エムウイング4Fにおいて委員会が開催されました。

議事

①今年度事業経過報告と今後の予定

・1月に行われた交換留学生との交流会が大成功だったので今後も続ける

- ・4月9日 地区委員会・顧問教師連絡会
- ・4月24日 第23回IAC地区協議会・顧問教師連絡会
- ・6月〇日 地区委員会・顧問教師連絡会

②次年度へ向けての委員会活動について

- ・来年度は2600地区インターアクト生全員集合して1泊又は2泊で研修を行ったらの意見もでました。
- ・来年度も地区としての海外研修旅行は行わない。
- ・今年度の研修補助金は、伊那西・文化学園の2校でした。来年度も補助金制度を設ける。

・3月16日(水) まつりプロジェクトチーム会議の報告が矢野昌史会員よりありました。

・3月20日(日) たかずやの里退園式の報告が矢野昌史会員よりありました。

・3月19日(土)～20日(日) PETS(会長エレクト研修セミナー)の報告 伊澤和男会長エレクト (会場:佐久平プラザ21)



2600地区 55クラブ会長エレクト、地区役員39名出席のもと、原拓男(佐久RC)ガバナーエレクトより、アテネオリンピック女子バスケット総指揮官として活躍した話などプロフィールが紹介され、サンディエゴの国際協議会の報告がありました。

主な内容は、また月信でも報告があると思いますが、RI会長 ジョン・フランクリン・ジャームさんより、本年度テーマ「Rotary serving Humanity」人類に奉仕する、特にR財団は100周年、財団寄付は1人200\$、恒久基金150\$、ポリオ40\$、平和10\$を是非達成すること、1グループ会員増強10名を目標に、RI2600地区標語は「Basic & New!」原点に返り新たな改革を…地区行動指針、長所を認め合い絆を深めよう、変化すればその分成長する、同じ方向に進みウイ・サーブすればやがてアイ・サーブになる、好意と友情をどれだけ深めるかが最も大事だ!!と熱く語られました。

次頁へ続く

優先項目を3つ上げられ、①クラブのサポートと強化、会員増強、会員維持、会員賞への参加、財団寄付、②人道的奉仕の重点化と増加、③公共イメージと認知度の向上です。

55クラブの中には本年周年を迎えるクラブが沢山あることを知りました。30周年は特に多く、私達のクラブが出来た頃は、どんどんロータリーも増えた時期であることを再認識しました。この年が新たな成長の年になりますよう、ご協力をお願いします。

■ 出席報告 会員数37名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者25名 事前メイク2名
出席率81.82% 前回出席率 修正なし

■ 全員協議会 「例会の運営・同好会」

◆例会の運営について

Q. クラブによっては、12時15分から来た順に食事をとり、12時30分に点鐘だけして食事を続け、12時45分から例会を再開するクラブもあります。こうすると例会の時間をたっぷり取れるのだそうです。もちろん、ゆっくり食事をするから会話も弾むそうです。

皆さんはどう思いますか？

A. 毎回は難しいが、内容が豊富、もしくは外部卓話で時間の調整が難しいと思ったら、事前に理事会で承認を得ること。

◆今日は有意義な時間を過ごしたと思える例会って、どんな内容ですか？

A. 今年は外部卓話がほとんどない。幅広い知識を得るためにはあってもよいのでは？

◆同好会について

趣味についての共通の話題があれば、継続的なコミュニケーションをとることができ、人脈が広がります。また、他人の趣味を理解できれば、自分の見ている世界が広がりますし、会員を介して新たな知人が増えれば、ビジネスの機会が増え、ロータリーに所属していて良かったと思えるでしょう。

クラブ入会時プロフィール・趣味の欄をまとめてみましたので、参考にして、新たな同好会を発足していただけたら幸いです。

□ 入会時のプロフィールから抜粋しましたので、現在と違うところがあるかもしれませんし、全員ではありません。

スポーツ	ゴルフ 12	野球 2	水泳 2	ランニング 2	ソフトボール・剣道・スノボ・スポーツ・スポーツ観戦 各1	23
読書	5					5
文化	写真 3	ギター・音楽・カラオケ 各1				6
自然	雑草い・山菜採り・釣り・登山 各1					4
栽培	ガーデニング 3	家庭菜園 1				4
旅行	旅行 2	古戦場巡り・寺社巡り 各1				4
その他	奇術・バイク・仕事 各1					3

■ 点 鐘 13:30

次回例会

3月29日(火) 点鐘 12:30 場所 大芝高原(フォレスト大芝・野鳥の看板前)

- ・自然体験例会
- ・地区補助金事業・奉仕プロジェクト